

ごあいさつ

暮らしの中で使われてきた道具は、特別高価なものでも特殊なものでもなく、私たちの祖先が生活するために必要なものとして生み出してきたものです。これらの道具は、技術の発達などによって、より便利なものへと変化を遂げてきましたが、古い道具には人々の知恵や工夫が込められ、またいかに生活してきたのか、その苦労や努力を垣間見ることができます。

今回の収蔵品展では、昭和30年代までに身近に使われていた衣食住を中心とした道具を紹介します。これらの道具をとおして当時の人々の暮らしを振り返るとともに豊かな現代の生活を省みる機会となれば幸いです。



こおりれいぞうこ
▲ 氷冷蔵庫
氷で冷やす冷蔵庫。



ひ
▲ 火アイロン
炭火を入れてその熱で布のしわを伸ばした。



いしうす
▼ 石臼
穀物を粉にするもの。



みの 蓑
がさ ポッチ笠
▲ 蓑とポッチ笠
農作業のときに用いた雨具。ポッチ笠は日よけにも使う。



▲ ランプ
部屋を明るくする道具。

くし こうがい
櫛と笄 ▶
女性の髪飾り用具。



とっくり 徳利 ▶
酒などを入れるもの。



ちくおん き
▼ 蓄音機
レコードから音楽を聞くための機械。



ひ ばち
▲ 火鉢
炭火を起こし手足をあぶる暖房用具。湯もわかった。



てつびん
▲ 鉄瓶
鉄でできたやかん。



“むかしの道具”
人気投票を行います！

みなさんの気に入った道具に投票してください。

人気が高かった道具は、来年度の「むかしの道具展」ポスターのメインになる予定です。

みんなで
参加
してネ！



神栖市イメージキャラクター
「カミスココくん」

体験コーナー

むかしの道具やおもちゃを実際にさわることができます。



蚊帳(かや)の中にも
入れるよ！

